

幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	はっぱずる	
対象年齢	年長 5歳児（くまぐみ）	
メッセージ	葉っぱにも個性、役割があることに気づこう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち葉の感触やにおい、石の感触。 ・葉っぱの形や色、大きさ 	
参加者のめやす	幼児 21人 / 支援者 6人	
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	・石のまわりに集まる。	・あらかじめ探す範囲を決めておく
0:02	・お気に入りの葉っぱを1枚見つける。	・葉っぱの形や色の違いに気づけるように声をかける。
0:05	・皆で葉っぱを見合いっこをする。	
0:08	・石に葉っぱを並べる。	<ul style="list-style-type: none"> ・葉っぱは重ならないように敷き詰めていくことを約束しておく。 ・皆で協力して、敷き詰められた喜びを感じられるようにする。
0:18	・振り返り	・遊びを通して、全ての葉っぱに役割があり、欠けてはいけない存在であることを伝え、自分たちも一人ひとり大切な存在であることに気付けるようにする。
0:20		

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで目を向けていなかった葉っぱや枝に目を向けるように、観察する。 ・お気に入りの1枚だけで、「はっぱずる」をする。それを作品としてやこすりだしをして展示する。 ・日々の家庭の中で「あなたが大切である」というメッセージを伝える。 ・親子で葉っぱを見つけ、園でラミネートして発表会をし、家庭で飾る。 ・家族で葉っぱを敷き詰めるパズルをする。（台紙を用意）
	準備物・教材等	